

防災講座 被災を越えて対話から地域づくりへ

防災講座「被災を越えて対話から地域づくりへ」～新しいコミュニティを創る～が2月8日、みくに未来ホールで開かれました。福井工大まちづくりデザインセンター、みくに地区まち協の共催事業。東日本大震災（2011年）、尼崎JR福知山線脱線事

故（05年）の被災者らが当時の様子を語りながら、現在取り組むまちづくりや地域再生活動を講演やパネル討論で紹介しました。町内外から約100人が感動的な経験に耳を傾けていました。

進行役は福井工大の竹田周平教授



津波で児童74人が犠牲となり生き残ったのは4人だけという大惨事に見舞われた大川小（宮城県石巻市）。佐藤さんは「避難計画さえ決めていれば助かった命だった」「児童を5分も校庭に待たせ、

佐藤秀明さん 未来を拓くネットワーク 東日本大震災当時は教員をしており、子どもの心のケアや地域再生に取り組んでいる。

「単純に命が助かってよかった」というより「自分の代わりにほかの人が亡くなってしまったのでは、という思いが自分の中に残った」と苦悩の毎日。「く」の字に折れ曲がった車体

生き残った自分果たすべき役割は

小椋聡さん（兵庫県）107人が犠牲になったJR脱線事故で大破した2両目に乗車。当時35歳。危うく一命をとりとめる。

壮絶な体験が人生の転機に



から生き残った小椋さん。今から「自分の果たすべき役割を」と考え、遺族の会に寄り添い「犠牲者の最後の乗車位置を探す」など真実に向き合う活動をしてきました。

事故の苦悩を共有していた妻の病気をきっかけに、デザイナーとして独立。田舎町へ移住し古民家を再生。民泊を経営しながら「再生古民家を活用して人の集まる場づくり」を構築し、地域コミュニティづくりに取り組んでいます。

児童74人が犠牲「人災だった」



裏山へ逃げず、なぜか川の方へ避難させてしまったのは「自然災害ではなく、まさに人災である」とし「その後不都合な真実を隠す行政があった」と言葉を強くなりました。

一瞬に消えた大川小を拠点に、当時小学5年で津波に飲まれながらも助かった只野哲也さんらとともに大川小の校舍保存など地域活動を続けています。

防災ミニ教室 避難所設営体験



親子でダンボールベッドを組み立てる参加者。避難所の寒さも体験し災害の認識を新たに

避難所に絶対必要なトイレ。簡易トイレの組み立てや排泄物の処理に参加者も興味深々



みんなのくふうでにぎやかに...

みくにワイワイまつり
防災講座
三国大好きプロジェクト

楽しく一緒にまちづくり
みくにの魅力プラス!!

PLUS

まち協だより 78号 発行 26.2.26

編集 みくに地区まちづくり協議会事務局 三国コミュニティセンター内 坂井市三国町神明1丁目4-20 ☎82-6400 mikuni-k@mx3.fctv.ne.jp



スマイル☆チーム
三国南小5年 西川幸希 石丸千穂里



キラかわ
三国南小5年 小林純華、王藝凝 西川愛純、石丸侑采 三国南小1年 小林涼華



わんぱく雑貨店
三国南小5年 南優希 三国南小3年 南幸希 三国南小1年 南昇希、内田百翔 吉川絵翔

みくにワイワイまつり

ワタシのお店へようこそ!



はまこぶしショップ
三国北小3年 墨谷春陽 沼畑知菜子



なんでも屋
三国南小3年 南ももか、藤田遥乃 野崎千尋 三国北小3年 萬道羽果



Happy Corner
三国北小5年 山腰紗也加、中川夏恋 神崎留衣、八十島梨名



もちもち
三国北小4年 山崎日奈未 三国北小3年 山崎心愛



リサイクルショップ
三国北小3年 前田柚姫、西村柚那 野澤莉杏、高林梨華 森美央、木谷友泉



ざっかや
三国南小3年 小島優矢、乗京大智 藤田侑志、野村奏多 三国南小1年 小島ゆみな



なんでもショップ PARTY
三国南小5年 齊藤朝大、藤田泰誠 西川陸、浅岡祐杜

体験談を詳しく知りたい方 JR福知山線脱線事故、東日本大震災の被害者の体験談が掲載された「わたしたちはどう生きるのか」(コトノ出版舎)の冊子がコミセンにあるので貸し出します。

被災と地域再生という、新しい視点の防災講座。大雪にかかわらず町外からもたくさんの方が訪れました。「自分だけが生き残った」という苦悩。そして災害によって分断される地域コミュニティ。辛い体験や失ってから初めて分

かること。登壇したお二人は災禍によって波乱の人生に遭遇し、その教訓を人々のつながり、地域づくりに結び付けたのでしよう。「子どもを命を真ん中」という視点、これからの地域防災で重要なカギのようです。時間が足りないと感じる貴重な講座でした。(光)

3月14日 土 12:00 ~ 20:00
 展示・ワークショップ (春の寄せ植え作り
 COM+3月号にて予約案内)

3月15日 日 10:00 ~ 15:00
 ステージ発表・展示・遊びのコーナー・
 子どもフリーマーケット・キッチンカー

みくにワイワイまつり

場所：三国コミュニティセンター

「みくにワイワイまつり」が3月14、15日の両日開かれます。
 子どもたちのフリーマーケット「ワタシのお店」、講座生のステージ発表や展示、輪投げ、豆つまみなどのゲームコーナー、さらに焼き鳥などのキッチンカーも並びます。
 坂井ほや丸もくるよ。ご家族で春の一日をお楽しみください。

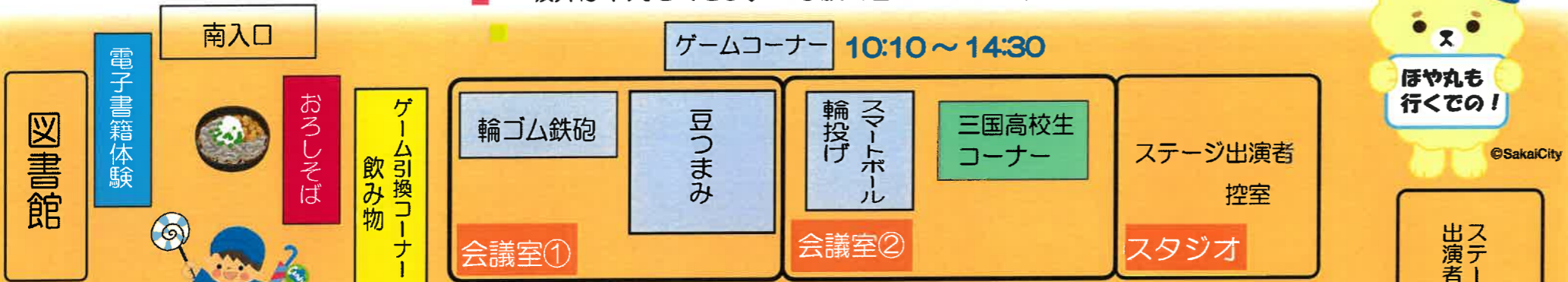


上坂さんらを表彰

大賞、優秀賞、優良賞の児童6人や保護者らが出席。みくにまち協の倉橋光一会長、みくに大好き部会が担当していた宗野みなみさん(アーバンデザインセンター)が児童らに表彰状と副賞を手渡ししました。いずれの作品も思い出し「みくに写真絵日記」などが、なげない三国の風景とともに綴られていました。表彰されたのは次のみなさん(敬称略)。
 △大賞 上坂優月(三国南小6) △優秀賞 上田海杏(三国南小6) 石黒翼(三国北小5) △優良賞 湯下楓花(三国南小6) 慈道美苑(同) 中出真功(同5)

「みくに写真絵日記」の表彰式が1月7日、三国センターでみくにまち協の役員らが出席して開かれました。

ゲームコーナー 10:10 ~ 14:30



★ゲームに参加するとお菓子すくい券、飲み物券がもらえるよ

- 子どもフリーマーケット「ワタシのお店」 11:00 ~ 14:00
 ハッピーキュート
 ★happy cute♡
 ★もっちもち
 ★なんでもショップ ARTY
 ★なんでも屋
 ★キラかわ
 ★はる♡ちなショップ
 ★ざっかや
 ★リサイクルショップ
 ★スマイル☆チーム
 ★わんぱく雑貨店

- ゲーム引換コーナー
 お菓子すくい券
 みくにぎりの試食 10:30 ~ 12:30
 おじパン・ホットコーヒー
 コミセン入り

出入り口

絵手紙クラブ展示

アート教室展示

己書 ワークショップ

大ホール

パッチワークはな展示

10:00 ~ 開会
 10:05 ~ 初香会
 10:25 ~ 童謡マーレみくに
 10:45 ~ 火の太鼓保存会
 11:05 ~ 三国真砂吟詩会
 11:25 ~ オハナフラカイマリーノ
 11:45 ~ 休憩
 13:10 ~ 湊風吟詩会
 13:30 ~ 三国竹友会
 13:50 ~ オカリナサークル
 14:10 ~ ジュニアコーラス Sora
 14:30 ~ 三国町合唱団
 14:50 ~ 閉会
 14:55 ~ 花苗配布

●青少年育成坂井市民会議三国支部より先着 150 個

防災安心部会 救命救急講習会 和室 11:45 ~

スタッフ控室

料理室

ハンドメイド粋々

ステージ出演者控室

地域協議会室

コミセン事務所

三国番傘川柳会

トイレ

会議室⑤

陶芸教室作品展示

展示

アートフラワー

トイレ



三国高生が考案

顔出しパネルを制作する高校生

「みくにぎり」はラッキョとツナマヨを海苔巻き風にしてあるもので、約150人分を用意し、来場者に試食してもらいます。

三国高校とまち協がコラボする「三国大好きプロジェクト」。地域探究部の生徒が「顔出しパネル」を制作したほか、地元で採れた材料を使った

「みくにぎり」を考案、「ワイワイまつり」でパネルを披露することも試食を提呈します。

ワイワイまつり

パネルは三国祭の山車人形、越前ガニ、龍翔館など故郷の風景、歴史などを図案化、部の生徒らが色付けをして仕上げていきました。縦1、

坂井ほや丸 と遊ぼう!

3月15日(火) 10:30 ~ 11:00

ほや丸と一緒に写真を撮ったり、ハイタッチができます

◎SakaiCity

救命救急講習会

身近に起きる異変に備える

AEDの使い方や心肺蘇生法の他、家庭内で子どもや高齢者におこりうる事故への対処法も勉強します。お母さん達もぜひ参加を。

11:45 ~ 12:40

三国婦人会 コキフリ団子販売

あなたのお住まいを守ります! 効果抜群! 手づくりコキフリ団子

10コ 300円

北入口

キッチンカー

キッチンカー

キッチンカー

食のコーナー 10:00 ~

☆秋吉の焼き鳥 ☆下商店の人形焼き ☆サニークレープ ☆たこやき・やきそば

地域のお店

☆おろしそば ☆おじパン ☆ぜんざい ☆ホットコーヒー

※ゴミはお持ち帰りください(ゴミ箱の設置はありません)

駐車台数には限りがございます。なるべく乗り合わせでのご協力をお願いします。